

# 健康で楽しく安全に利用するために

## 3つの全市共通ルール

知っていますか？ 守っていますか？ 大切な3つのルール

### 健康を守るために

友達などとの情報通信（メール等のやりとり）は、午後9時までとします。

### 楽しく利用するために

悪口は書き込みません。他の人が嫌な気持ちになる使い方はしません。

### 安全に使うために

自分や友達の個人的な情報（氏名、画像など）は、ネット上にのせません。

### なぜルールが必要なの？

夜遅くまで、LINE等のSNSを使用していると、寝不足などの生活習慣の乱れや学習にも悪い影響があります。

そうした状況避けるために、「ネットを介したやりとりは、9時までにはやめる」ことを、みんなで実行することが大切です。

ネットの書き込みは簡単に拡散してしまいます。悪口を書き込まれたり、自分が書き込んだ悪口や画像がばらまかれたりして、被害者にも加害者にもなる可能性があります。人の悪口を言ったり、嫌がることをしたりしてはいけないのは、普段の生活と同じです。

安易に氏名や画像、動画などの個人情報を掲載すると、情報が拡散したり、第三者から嫌がらせを受けたりするなど、トラブルに巻き込まれるおそれがあります。投稿した情報は、完全に削除することが難しいことに気を付けて利用することが大切です。

## 家庭でできるトラブル防止のポイント

- ①家庭のルールをつくる
- ②フィルタリングを設定する

### ①家庭のルールをつくる

ネットを利用する際の危険性について説明した上で、子どもと話し合いながらルールを決めましょう。また、ルールを決めて終わりではなく、「ネットでどのようなやりとりをしているか」、「長時間利用していないか」など、利用状況についてもこまめにチェックしましょう。

#### 【これだけは決めたい 家庭のルール】

- 利用する場所や時間帯を決める。
- 一日の利用時間を決める。
- 名前や顔写真などの個人情報を掲載しない。
- 知らない人のメールには返信しない。
- 他人が嫌がるようなこと、自分がされて嫌なこととは書き込まない。
- パスワードは保護者が管理する。
- 有料アプリや課金アイテムなどお金がかかる場合には、必ず保護者から了解を得る。
- トラブルで困ったときは、すぐに保護者に相談をする。
- ルールを破ったら一時利用を止める。

### ②フィルタリングを設定する

警察庁の調査によると、SNS等の利用で犯罪被害にあった18歳未満のうち、約95%はフィルタリングを利用していませんでした。フィルタリングの設定でトラブルを未然に防ぎましょう。

※スマホには、携帯電話回線(3G・4G、LTE)と無線LAN(Wi-Fi)、アプリの3つのフィルタリングが必要ですが、ブラウザ型フィルタリングを設定することでブロックすることができます。

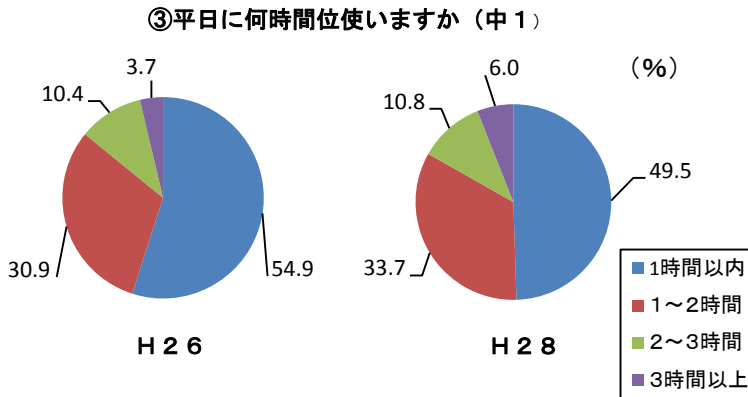
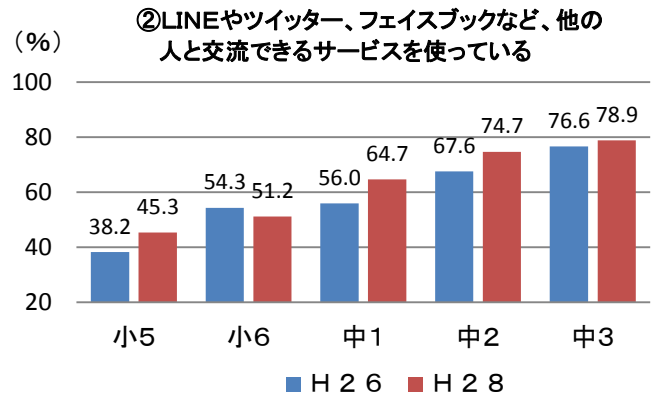
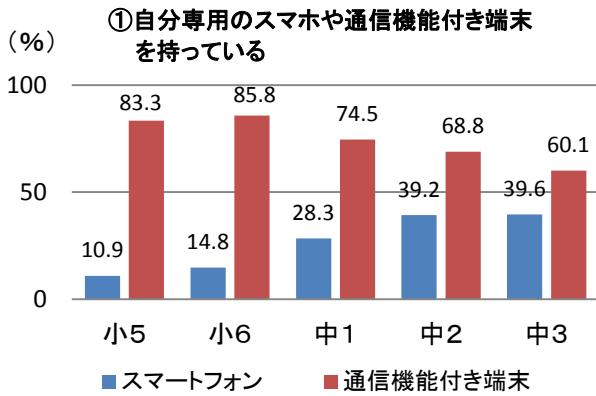
#### 【ブラウザ型フィルタリングの例】

- ・ドコモ あんしんフィルター for docomo
  - ・au あんしんフィルター for au
  - ・ソフトバンク あんしんフィルター for softbank
- (2017年春から3社の名称が統一されます)
- ・全キャリア共通 i-フィルター for Android/ for ios

※ゲーム機や携帯音楽プレイヤーなど、ネット接続できる端末には必ず設定をしましょう。  
※機器によって設定方法が異なるので、詳しくは販売店に尋ねるか、各社ホームページ、取扱説明書等を参照してください。

# みんなで考えよう

スマホやネット利用の実態はどうなっているのでしょうか？



- ・多くの子どもが、スマホや通信機能付き端末など、ネットに接続できる通信機器を持っています。(グラフ①)
- ・スマホや通信機能付き端末を持つ子どもの多くが、LINEやツイッターなどを使っています。小学校高学年も半数ほどが利用しています。(グラフ②)
- ・中学1年生の約半数が、平日に1時間以上利用しており、長時間利用する子どもの割合も増加しています。(グラフ③)

※他の学年でも同様の傾向が見られます。

注) ① 携帯電話、スマートフォン、インターネット利用状況調査 (H28年10月秋田県教育委員会) から  
 ②③ インターネット利用等に関する調査 (H26年11月およびH28年10月秋田市教育委員会) から

## 学校でのネットトラブル防止の取組

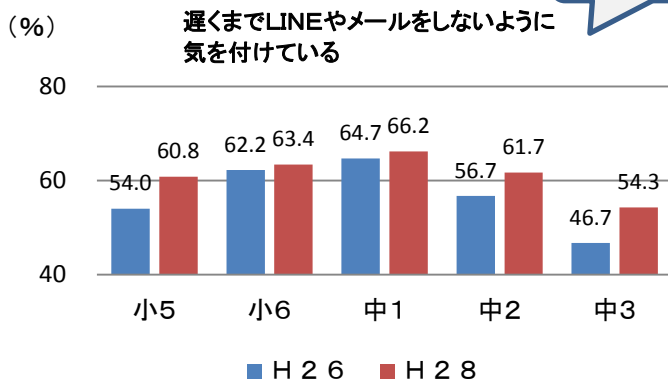
### ◎道徳の時間や特別活動での情報モラル指導

全市共通実践授業<sup>※</sup>(中学校・特別活動「ネットワーク社会とのかかわり方」)の様子から

全市共通ルールの意味や必要性を話し合ったり、自分のネット利用の仕方を振り返り、「私のルール」を決めて実践したりすることで、ルールやマナーを守りながらネットを利用しようとする態度をはぐくんでいます。



※全市共通実践授業  
 本協議会で作成した道徳の時間と特別活動で行う情報モラル教育の学習指導案。



子どもたちの意識も高まっています。

### ◎生徒会を中心とした取組

市内中学校の生徒会代表者による「中学生サミット」では、ネットトラブルの未然防止について、取組の情報交換や代表校による実践発表を行っています。また、各校では生徒会を中心に、共通ルールについて意見交換したり、学校独自のルールづくりを行ったりしています。

注) インターネット利用等に関する調査 (H26年11月およびH28年10月秋田市教育委員会) から